

はばだけ！ 広島サンダース

久原 大輝

本年度の天皇杯JVA全日本バレーボール選手権大会の組み合わせが10月下旬に発表された。大会は12月11日～14日、そして20、21日の日程で開催され、各地方のブロックラウンドを勝ち抜いたチームにSVリーグ勢を加えた計25チームが、日本一の座を懸けてトーナメントを戦う。

サンダースは12月13日の3回戦から登場予定で、初戦の相手

● 天皇杯の栄冠 奪取へ

は北海道イエロースターズ対近畿大学の勝者。イエロースターズとは昨年度に続く対戦の可能性があり、今夏も北海道で2日間にわたり練習試合を実施した。今季はSVリーグ経験者が多く加入し、攻守に厚みを増したチームだけに決して侮れない。一方の近畿大学は昨年度の全日本インカレ4位、今年の滋賀国スポでも3位入賞と、学生特有の勢いとポテンシャルを兼ね備える。

昨季の天皇杯では、ウルブツグス名古屋に敗れベスト8止まりだったが、今季の大同生命SVリーグの開幕戦ではその名古屋に勝利。チームの地力は確実に上がっており、頂点を狙うチャンスは十分にある。

2018年以来となる天皇杯の栄冠をつかみ取りたい。

(広島「マネジャー」)

鉄壁のミドルブロッカー陣。
左から樋口裕希、西本圭吾、
高梨海輝、西知恕、三輪大将

